（別添４）

令和７年度鳥取県市町村創生交付金　対象事業

江府町

（１）基本交付額分

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費（千円）
1	７　人権尊重の社会づくりの推進 （１）人権問題解決のため住民学習を計画又は運営する人権教育推進員の設置に要する経費	【人権教育推進員設置事業】 人権問題解決のための住民学習を計画又は運営する人権教育推進員を設置する。	3,545
2	７　人権尊重の社会づくりの推進 （２）人権問題解決のための住民の自立支援及び福祉の向上を図る相談員の隣保館等への設置に要する経費	【市町村生活相談員設置事業】 生活相談員を設置する。	3,960
3	８　地域文化、芸術の振興 （１）民俗芸能、伝統芸能等の継承又は地域文化活動の活性化に要する経費	【江尾十七夜補助事業】　町を代表する民俗芸能の、こだいぢ踊り、天神ばやし太鼓等の継承と地域活動支援を図るため、江尾十七夜において活動費の一部を助成する。	4,400
4	９　市町村の自主的な行政運営	【ふるさと教育事業】 日野郡内在住の高校生及び鳥取県立日野高等学校の生徒を対象に、高校生同士が集い、学びあう場（公設塾）を設置し、地域の資源や課題を題材としたPBL（課題解決学習）を展開する。	8,889
5	９　市町村の自主的な行政運営	【江府町経営体支援事業】 農地の円滑な異動・有効活用を促進する目的で、農地の受け手に対し補助を行う。	6,811
6	９　市町村の自主的な行政運営	【ALT配置事業】 江府町立学校にALTを配置し、コミュニケーションへの関心・意欲の向上と「英語」に対する興味関心を醸成させ、これからの時代に合った人材育成に取り組む。	5,350
事業費　計			32,955

（２）調整交付額分

	対象分野名	事業名・事業内容	事業費（千円）
1	⑥その他	【江府町産業育成事業】 新規産業と教育を一体的に推進することで中山間地域における産業の長期的な成長を目指す。 地元企業のブランディングと小中学生を対象としたデジタルリテラシー教育を行う。	3,451
事業費　計			3,451

令和７年度交付決定額の算定方法

（単位：千円）

基本交付額分		
	対象事業費　［①］	32,955
	基本交付基準額（①×1/2　千円未満端数切り捨て）［②］	16,477
	基本交付額　［③］	7,412
	②と③のいずれか低い額　［④］	7,412
調整交付額分		
	対象事業費　［⑤］	3,451

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 （千円）
	調整交付基準額（事業ごとの事業費×1/2（１事業の上限1,500千円 千円未満端数切捨て）の計）［⑥］		1,500
	⑥を上限に採択状況に応じて配分した額 ［⑦］		1,500
令和７年度　交付額 ［④＋⑦＝⑧］			8,912
令和６年度　精算額 ［⑨］			0
令和７年度　交付決定額　［⑧＋⑨＝⑩］			8,912